

〈令和 5 年 1 月 23 日（月曜日） vol.366〉

~~~~~ トピックス ~~~~~

☆ 滋賀県で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました

1 月 19 日に、滋賀県大津市の家さん農場（採卵鶏約 4,000 羽）で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されましたのでお知らせします（今シーズン国内 61 例目）。

この農場では、1 月 18 日（水曜日）に死亡羽数の増加が滋賀県に通報され、滋賀県による立入検査及び鳥インフルエンザの簡易検査が行われて陽性が判明し、翌日（1 月 19 日（木曜日））に実施された遺伝子検査により、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることが確認されました。

農林水産省では、「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」（もち回り）を開催し、今後の対応方針を決定し防疫措置等に万全を期しています。

詳しい情報については、農林水産省のプレスリリースや滋賀県のウェブサイトをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230119\\_2.html](https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230119_2.html) （農林水産省プレスリリース）

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/shigotosangyou/chikusan/329546.html> （滋賀県高病原性鳥インフルエンザ情報）

※高病原性鳥インフルエンザ情報は「新着情報」の下段にも掲載。

☆ 農林水産業・食品産業 作業安全推進 Week が開催されます

農林水産省により、2 月 13 日（月曜日）から 16 日（木曜日）まで「農林水産業・食品産業作業安全推進 Week」が開催されますのでお知らせします。

この期間中には、農業、林業・木材産業、漁業及び食品産業の各分野の事業者や団体、行政機関などの関係者による、分野ごとの安全対策に関する情報発信や意見交換「作業安全推進ウェビナー」が開催されます。

この催しは全てオンラインで実施され、どなたでも無料で参加できます。

詳しい内容や参加方法などはこちらに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo01/230120.html>

=====

《 新着情報 》

◇ 国内肥料資源利用拡大対策事業近畿ブロック説明会が開催されます

堆肥や下水汚泥資源などの国内資源を活用した肥料への転換を進める取組を支援する「国内肥料資源利用拡大対策事業」の 2 次募集が 2 月に予定されています。

このため、全国でブロック説明会（オンライン開催）が開催され、近畿では 1 月 30 日（月曜日）に開催されますのでご案内します。

この事業は、畜産農家等向けの「畜産環境対策総合支援事業」と、肥料原料供給者や肥料製造事業者、肥料利用者向けの「国内肥料資源活用総合支援事業」で構成され、国内肥料資源の供給者・肥料製造者・利用者の 3 者が連携して国内肥料資源の利用拡大に取り組むためのソフト・ハードでの支援事業が組まれています。

＜近畿ブロック説明会＞

開催日時 1 月 30 日（月曜日）13 時 30 分～15 時 30 分 （オンライン開催）

※参加申込期限 1 月 26 日（木曜日）中

参加申込方法や説明会資料など、詳しくはこちらをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s\\_hiryo/kokunaishigen/230117.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_hiryo/kokunaishigen/230117.html) （ブロック説明会案内）

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s\\_hiryo/kokunaishigen.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_hiryo/kokunaishigen.html) （実施要領等）

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s\\_hiryo/kokunaishigen/matching.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_hiryo/kokunaishigen/matching.html) （関係事業者マッチングページ）

#### ◇ みどりの食料システム法の税制特例対象機械（第 4 弾）が公表されました

みどりの投資促進税制の対象となる機械の第 4 弾が公表されましたのでお知らせします。みどりの食料システム法では、農業者の方が環境負荷低減事業活動で導入する機械等を含む実施計画の認定を県知事から受けた上で、機械等を導入した場合に特別償却等の支援措置（みどり投資促進税制）を受けることができます。

支援措置の概要など、詳しくはこちらに掲載されていますのでご覧ください。

なお、環境負荷低減事業活動実施計画の知事認定の手続きについては、下の滋賀県のウェブサイトをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b\\_kankyo/230119.html](https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/230119.html) （事業計画認定プレスリリース）

[https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/midorihou\\_kibann.html](https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/midorihou_kibann.html) （税制特例対象機械ページ）

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/houritsu.html> （みどりの食料システム法、みどり投資促進税制）

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/shigotosangyou/nougyou/ryutsuu/328026.html> （滋賀県みどりの食料システム基本計画（滋賀県））

#### ◇ 食育推進フォーラム 2023 が開催されます

「食育キーパーソンに学ぶ！これからの食育とその実践」をテーマに、これからの食育の在り方や実践が学べる食育推進フォーラムが、2 月 20 日（月曜日）に開催されますのでご案内します。このフォーラムはオンラインと会場開催の併用により開催されます。詳しい内容や参加申込方法はここに掲載されていますのでご覧ください。参加申込期限は 2 月 15 日（水曜日）までです。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/230120.html>

#### ◇ 令和 4 年産米の相対取引価格・数量（令和 4 年 12 月）が公表されました

令和 4 年産米の相対取引価格・数量（令和 4 年 12 月）が公表されましたのでお知らせします。全銘柄平均価格等は以下のとおりです。滋賀県産の主要品種銘柄別データなどの詳細はこちらのウェブサイトからご覧ください。

＜全銘柄平均価格・合計数量＞

相対取引価格 13,920 円/玄米 60kg 税込（対前年同期比 107%）

相対取引数量 213,897 玄米トン（対前年同期比 123%）

[https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/230117\\_2.html](https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/230117_2.html)

#### ◇ 米に関するマンスリーレポート（1 月号）が公表されました

米に関するマンスリーレポート（令和 5 年 1 月号）が公表されましたのでお知らせします。

今月号では、特集記事として、令和 5 年度予算概算決定の概要（水田活用関係）などが掲載されています。

米の価格や在庫量など、米の流通等に関する直近の情報がまとめられたこのレポートはこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/230117.html>

◇ 小学生向けの農業・農村学習コンテンツが公開されました

農林水産省により、学習マンガ「ミーとトラの大冒険日本の農業と伝統文化」や動画等の教材により、農業や農村の役割・魅力が学べるコンテンツがウェブサイトで公開されましたのでお知らせします。

教育現場や家庭で学習教材としてのご利用をお願いします。詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kantai/230119.html>

◇ サステナアワード 2022 受賞作品が決定されました

食と農林水産業に関わるサステナブルな取組動画を表彰する「サステナアワード 2022 伝えたい日本の“サステナブル”」の受賞作品が決定されましたのでお知らせします。このサステナアワードは、農林水産省と消費者庁、環境省が連携して取組む「あふの環（わ）2030 プロジェクト」により実施されています。受賞動画など、詳しくはこちらに掲載されていますのでご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b\\_kankyo/230117.html](https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/230117.html) （プレスリリース）

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/sa2022.html> （受賞動画掲載ページ）

[https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/being\\_sustainable/sustainable2030.html](https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/being_sustainable/sustainable2030.html) （あ

ふの環プロジェクト）

◇ 「ノウフク・アワード 2022」受賞団体が決定されました

農福連携の取組に関して、令和4年度の「ノウフク・アワード 2022」の受賞団体が決定されましたのでお知らせします。この表彰制度は、優良な農福連携の取組情報を全国に発信して、農福連携の取組を国民的運動として推進していくため実施されています。受賞団体名などはこちらに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/230117.html>

◇ 「下水汚泥資源の肥料利用の拡大に向けた官民検討会」の論点整理が公表されました

農林水産省と国土交通省、関係機関の連携により開催された「下水汚泥資源の肥料利用の拡大に向けた官民検討会」で出された課題と取組の方向性を取りまとめた論点整理が公表されましたのでお知らせします。論点整理はこちらに掲載されていますのでご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/biomass/221018\\_1.html](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/biomass/221018_1.html)

◇ 農林水産省と株式会社良品計画の連携で『カレーから日本を考える。』が始まりました

「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」運動の一環として、農林水産省と株式会社良品計画が連携して、「『カレーから日本を考える。』～日本のお米と楽しむ奥深いカレーの世界～」が始まりましたのでお知らせします。この取組では、身近な国民食となっている「カレー」をとおして、日本の食をめぐる事情や課題を考える機会となるよう、2月23日（木曜日）までを期間として取り組まれます。詳しくはこちらに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/230116.html>

◇ 子どもにお茶の魅力を伝える「茶育」プロジェクトが始まりました

お茶の消費量は減少傾向にありますが、このお茶について、学校教育の

場で「茶育」（食育）の取組に関するプロジェクトが始まりましたのでお知らせします。このプロジェクトでは、農林水産省が「茶育」を行う茶業関係者を募集してリスト化し、ウェブサイトへの掲載や、学校関係者向けに情報提供されます。詳しくはこちらに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/tokusan/230116.html>

◇ フードテック官民協議会ビジネスコンテスト本選大会が開催されます

2月4日（土曜日）に、「令和4年度未来を創る！フードテックビジネスコンテスト本選大会」が2月4日（土曜日）に開催されますのでお知らせします。このコンテスト本選大会では、先に一次・二次審査を通過した11組のフードテックビジネスのアイデアについてプレゼンテーションや審査などが行われます。会場やオンラインでの参加申込方法など、詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/kikaku/230118.html>

◇ 「日本スタートアップ大賞 2023」の募集が行われています

「日本スタートアップ大賞」における「農業スタートアップ賞（農林水産大臣賞）」の対象となる農業スタートアップの募集が行われていますのでお知らせします。農林水産分野におけるイノベーションの創出や農林水産業の発展に対する寄与などで評価の高い企業が、「農業スタートアップ賞（農林水産大臣賞）」に選出されます。詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo03/230116.html>

◇ 大分県、滋賀県、群馬県、広島県、千葉県で高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜が確認されました

1月17日に大分県佐伯市の家さん農場（肉用鶏約1.3万羽。他に疫学関連で2農場約4.3万羽。）で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました（今シーズン国内60例目）。

また、1月19日には、滋賀県大津市の家さん農場（採卵鶏約4,000羽）及び、群馬県前橋市の家さん農場（採卵鶏約45万羽）で同じく疑似患畜が確認されました（61、62例目）。

さらに、1月21日には、広島県世羅町の家さん農場（採卵鶏約12.8万羽）で、1月22日には千葉県匝瑳市の家さん農場（採卵鶏約14万羽）で同じく疑似患畜が確認されました（63、64例目）のでお知らせします

農林水産省ではそれぞれ「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」を開催し、防疫措置等に万全を期しています。

詳しい情報についてはこちらのプレスリリース等をご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html> （鳥インフルエンザ対策情報）

[https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230117\\_2.html](https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230117_2.html) （大分県での60例目）

[https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230119\\_2.html](https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230119_2.html) （滋賀県での61例目）

[https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230119\\_1.html](https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230119_1.html) （群馬県での62例目）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230121.html> （広島県での63例目）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230122.html> （千葉県での64例目）

◇ JASの制定・国際標準化に取り組むテーマが募集されています

農林水産省から、我が国の農林水産業・食品産業の競争力強化を図るため、JASの制定・国際標準化に取り組むテーマが2月28日（火曜日）までの間募集されていますのでお知らせします。詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/ninsyo/230120.html>

◇ 世界農業遺産認定申請承認地域及び日本農業遺産の認定地域が決定されました

令和4年度世界農業遺産への認定申請承認地域及び日本農業遺産の認定地域が決定されましたのでお知らせします。世界農業遺産関係では、和歌山県有田・下津（ありだ・しもつ）地域が認定申請を承認されています。詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kantai/230117.html>

《新型コロナウイルス感染症関係情報》

新型コロナウイルス感染症は、依然として新規陽性者が多数確認されています。このため、引き続き場面に応じた適切なマスクの着脱や換気などの基本的な感染対策の徹底をお願いします。

なお、滋賀県では2月20日まで「オミクロン株対応ワクチン”一人1回”接種促進強化期間」の取組が実施されていますのでお知らせします。

新型コロナウイルス感染症対策についての最新情報は以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://corona.go.jp> （内閣官房 新型コロナウイルス等感染症対策推進室）

<https://www.pref.shiga.lg.jp/> （滋賀県ウェブサイト）

[http://www.maff.go.jp/kinki/seisaku/bousai\\_index.html](http://www.maff.go.jp/kinki/seisaku/bousai_index.html) （近畿農政局相談窓口）

◆ 審議会・検討会等の開催情報 （カッコ内の日付は開催日）

【食料・農業・農村政策審議会 基本法検証部会情報】

- ・食料・農業・農村政策審議会基本法検証部会（第8回）

テーマ：農村の振興

[https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo01/230120\\_11.html](https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo01/230120_11.html)

これまでで開催された検証部会の議事概要等はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/kensho/index.html>

【その他の審議会・検討会等の開催情報】

- ・「みどりの食料システム戦略に関する食品スーパー・卸と生産者との意見交換会」（2月15日（水曜日））※再掲

内容：「環境に配慮した農産物の取引と求める農産物についての現状と課題」をテーマとした参加食品スーパー等からのプレゼンテーション及び意見交換会

近畿農政局主催。オンライン開催。2部構成

第1部 13時から15時まで、第2部 15時半から17時半まで。

※参加生産者（農業者団体含む）を募集中（申込期限2月10日（金曜日）まで）。参加予定の食品スーパー・卸等の事業者名や参加申込方法などはこちら。

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/keiei/syokuhinkigyosyo/230110.html>

- ・「近畿耕畜連携イニシアチブ「堆肥シンポジウム」」（2月6日（月曜日））※再掲

近畿農政局主催。オンライン配信。開催時間は13時30分～15時00分。

内容 畜産堆肥等に係る情勢報告等（農林水産省、近畿農政局）

取組事例・（有）澤井牧場における堆肥ペレット化について（滋賀県農業技術振興センター）

- ・JAグリーン近江における堆肥活用について（JAグリーン近江）ほか

定員300名（先着順）、申込締切1月27日（金曜日）まで

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/sinko/221223.html>

※令和5年産飼料用米、稲WCS、青刈りとうもろこしのマッチング情報（近畿）はこちら。

<https://www.maff.go.jp/kinki/seisaku/seisan/tikusan/kouchiku-renkei.html>

- ・「第5回建設業と農林水産業の連携シンポジウムー人口減少とグリーン化にどう向き合うかー」（2月6日（月曜日））  
内容：人口減少とグリーン化にどう向き合うか  
[https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo01/230120\\_10.html](https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo01/230120_10.html)
- ・「フードテック官民協議会ビジネスコンテスト本選大会」（2月4日（土曜日））  
内容：プレゼンテーション・審査員等からのコメント、結果発表 ほか  
<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/kikaku/230118.html>
- ・「全国果樹産地の担い手・労働力に関するシンポジウム」（2月3日（金曜日））  
内容：果樹の担い手や労働力の確保・育成に関する事例紹介 ほか  
<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/tokusan/230117.html>
- ・「令和4年度 SAVOR JAPAN 全国大会オンラインセミナー  
～地域の食・食文化を活用したインバウンド戦略～」（1月26日（木曜日））  
議題：基調講演、SAVOR JAPAN 認定地域の事例発表 ほか
- ・「第1回米産業活性化のための意見交換」（1月25日（水曜日））  
内容：有識者による基調講演及び事例紹介、前年産の販売状況等の提供、卸売業者及び実需者の委員から米、米加工品等に関する情報提供 ほか  
<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/syotor/230120.html>
- ・「第2回 農地法制の在り方に関する研究会」（1月24日（火曜日））  
議題：農用地等の確保に関する国の関与の在り方及び食料安保の観点に立ったゾーニングの在り方について
- ・「「里山・広葉樹林再生プロジェクト」第5回推進連絡会議」（1月24日（火曜日））  
議題：里山・広葉樹林再生プロジェクトの取組状況について
- ・「食料・農業・農村政策審議会企画部会」（1月24日（火曜日））  
議題：令和4年度食料・農業・農村白書構成（案）
- ・「2027年国際園芸博覧会政府出展懇談会（第2回）」（1月20日（金曜日））  
議題：政府出展の意義・理念・テーマ ほか

※開催済みのものも含めて、主な会議等の開催情報としてお知らせしています。

（これまでに掲載した情報は掲載しておりません。）

URLの付記のない会議等の詳細はこちらのウェブサイトからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html> （会議の開催情報等）

---

## 《お知らせ》

### ○ 新たなフォトレポートを掲載しました（滋賀県拠点ウェブサイト）

- ・「バイオ炭」と「堆肥」を施用した米作り（甲良集落営農連合協同組合（甲良町））
- ・高収益作物への挑戦「守山ほたる葱」有限会社 林農園（守山市）

[http://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index\\_2012.html](http://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html)

### ○ 農林水産省ウェブマガジン aff（あふ）の最新号をご案内します

aff（あふ）1月号では「冬もおいしい葉物野菜」が特集されています。第3回の配信ではご当地ならではの葉物野菜料理として、キャベツ、はくさい、こまつな、しゅんぎく、ほうれんそうの各産地でのおすすめ料理が掲載されています。aff（あふ）は毎週水曜日の配信です。是非ご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

## ○ 統計公表情報（主な公表情報）

※掲載情報はありません。

---

## 《 日常的に活用できる情報 》

農林水産関係予算    みどりの食料システム戦略    食料・農業・農村基本計画  
補助事業情報    MAFF アプリ登録    スマート農業・農業技術    収入保険  
就農情報    農林水産物・食品の輸出    消費税軽減税率・インボイス制度  
筆ポリゴン    農林水産省メールマガジン    農林水産省ソーシャルメディア  
農林水産統計データ

などのリンク先はこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113\\_mailmagazine.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113_mailmagazine.html)

---

## 《 近畿農政局滋賀県拠点からのお知らせ 》

### ◆ 近畿農政局滋賀県拠点メールマガジンをご覧の皆様へ

- ・当メールマガジンの送信先変更（アドレス等）はこちらへ
- ・ご意見・ご感想・ご要望などもお待ちしております。

e-mail : [kinki\\_mailmaga\\_shiga@maff.go.jp](mailto:kinki_mailmaga_shiga@maff.go.jp)

- ・「近畿農政局滋賀県拠点メールマガジン」の新規配信登録、バックナンバーはこちら  
[http://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20210112\\_mail.html](http://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20210112_mail.html)

### ◆ 農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン(滋賀県拠点)へ

近畿農政局滋賀県拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットラインで受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

電話：077-522-4261

メール：[https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline\\_shiga2812.html](https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline_shiga2812.html)

所在地：〒520-0044 滋賀県大津市京町 3-1-1 大津びわ湖合同庁舎（6F）

近畿農政局滋賀県拠点地方参事官室

---

☆ 個人情報保護のため、農林水産省外の方へは bcc にて送信しております。